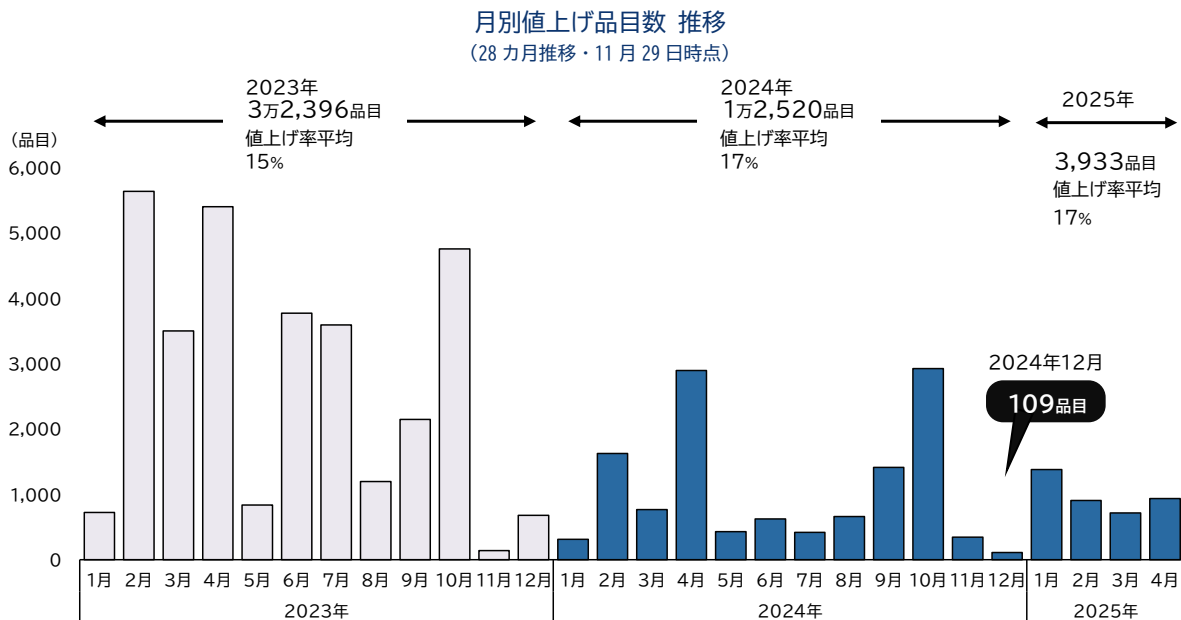


定期調査:「食品主要 195 社」価格改定動向調査—2024 年 12 月/2025 年

来年の値上げ、3 千品目突破 今年を上回るペース

来春にかけて「値上げラッシュ」再燃の見通し

帝国データバンクは、2024 年 12 月および 2025 年以降における食品の値上げ動向と展望・見通しについて、分析を行った。



【注】 調査時点の食品上場105社(2022年時点)のほか、全国展開を行う非上場食品90社を含めた主要195社の2022-25年価格改定計画。実施済みを含む。品目数は再値上げなど重複を含む

次回調査の公表予定

2024 年の総括・2025 年 1 月の発表は 2024 年 12 月 26 日 (木) 午前 9 時

調査結果 (要旨)

- 2025 年累計は 3933 品目、24 年を上回るペース 「物流費」「人件費」由来の値上げ急増
- 2024 年 12 月の値上げは 109 品目、年内で最少 パックごはんなど中心
- 値上げ主因は「サービス価格」へ 粘着質な値上げ、2025 年も続く予想

株式会社帝国データバンク 情報統括部長 藤井 俊

【問い合わせ先】 飯島 大介 03-5919-9343 (直通) daisuke.iijima@mail.tdb.co.jp

情報統括部: tdb_jyoho@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

2025 年累計は 3933 品目、24 年を上回るペース「物流費」「人件費」由来の値上げ急増

主要な食品メーカー195 社における、家庭用を中心とした 2025 年の飲食料品値上げは 3933 品目を数えた。前年同時期に公表した 24 年の値上げ品目見通し（1596 品目）を大幅に上回った。25 年 1 月には 1 年半ぶりとなるパン製品の一斉値上げに伴い、単月として 3 カ月ぶりに 1 千品目超の値上げが見込まれ、来春にかけて断続的な値上げラッシュが再燃する見通しとなった。

2025 年は、1 月以外にも 2 月・4 月では今年 11 月末時点ですでに 900 品目超の値上げが予定されており、ともに単月で 1 千品目を超える可能性が高いとみられる。

2025 年の値上げ要因では、24 年に続き「原材料高」（94.6%）などモノ由来の要因が多数を占める一方で、サービス面のコスト上昇を要因とした値上げ傾向が顕著にみられた。なかでも、トラックドライバーの時間外労働規制などが要因となった輸送コストの上昇分を価格へ転嫁する「物流費」由来の値上げは 89.9%を占め、「原材料高」との差は 4.7 ポイントに縮小した。「人件費」は 47.9%と 24 年通年（26.5%）から大幅に上昇し、最低賃金引き上げなどの影響を受けた賃上げを要因とする姿勢も目立った。

2024 年 12 月の値上げでは、パックごはんやレトルトパウチ食品など 109 品目を数え、年内で最も少ない水準だった。2024 年通年の値上げ品目数は累計で 1 万 2520 品目となり、年間の平均値上げ率は 17%となった。10 月は年内最大となる約 2900 品目の値上げが実施されたものの、年間を通じて値上げは抑制された状態が続き、前年比 6 割減の水準となった。

2025 年 4 月までの値上げ、「酒類・飲料」「パン」で 1 千品目を超える

食品分野別に 2025 年（4 月まで）の値上げをみると、「パン」（1227 品目）では、年間を通じて断続的な値上げが発生した 2022 年（1494 品目）・23 年（1663 品目）と同水準で推移するとみられる。「酒類・飲料」（1251 品目）は、特に 4 月に缶ビールやチューハイなどアルコール飲料の一斉値上げが見込まれる。「加工食品」（1040 品目）は冷凍食品や餅製品などで値上げ予定となり、24 年内に急騰したコメ価格の上昇を価格に反映する製品も目立った。

2024 年 12 月では、パックごはんを中心に「加工食品」（91 品目）が最多だった。

値上げ要因の推移（品目数ベース）

	値上げ要因の推移（品目数ベース）		
	2025年	2024年	2023年
	1-4月	1-12月	1-12月
原材料高	94.6%	92.2%	96.2%
エネルギー	35.0%	60.6%	80.6%
包装・資材	63.4%	68.5%	60.6%
物流費	89.9%	68.1%	58.4%
円安 (為替の変動)	20.7%	28.1%	11.4%
人件費	47.9%	26.5%	9.1%

【注】値上げ要因には一部重複を含む

食品分野別の値上げ品目数

	食品分野別の値上げ品目数							
	2025年		2024年		2023年	2022年	2023年	2022年
	1-4月 品目数	値上げ率	1-12月 品目数	値上げ率				
加工食品	1,040	16%	5,757	14%	91	11,838	9,468	
調味料	207	17%	1,715	16%	7	8,052	5,953	
酒類・飲料	1,251	22%	2,652	23%	0	6,175	5,063	
菓子	197	19%	1,307	18%	11	2,270	1,967	
乳製品	11	9%	392	10%	0	1,533	1,225	
パン	1,227	5%	108	8%	0	1,663	1,494	
原材料	0	—%	589	25%	0	865	598	
合計	3,933	17%	12,520	17%	109	32,396	25,768	

今後の見通し：値上げ主因は「サービス価格」へ 粘着質な値上げ、2025 年も続く予想

2025 年の値上げは、24 年のトレンドを引き継ぎモノ由来の値上げが多数を占める。その一方で、物流費・人件費由来の値上げ割合が判明する 1-4 月分で 24 年通年を大幅に上回るなど、値上げの主因はモノからサービスへと広がりつつある。PB など安価な代替製品への需要シフトや、値上げ後に購入点数が減少するといった動きが定着したことから、24 年内は販売価格の積極的な引き上げが手控えられてきたものの、サービス価格の上昇が企業努力で対処可能な範囲を超えつつあることが、25 年に再び値上げラッシュが発生する主な要因になったとみられる。

2024 年の値上げは 1 万 2520 品目となり、過去 3 年間で最も少ない水準となるなど値上げの勢いは総じて弱まった。他方で、25 年は食品フィルムやトレイ、段ボールといった包装資材、ドライバーの働き方改革に伴う物流費の上昇、人手不足に伴う賃上げなどにより、人件費も当面は上昇基調での推移が見込まれる。足元のコストプッシュ圧力は継続する可能性が高く、製品価格の引き下げや価格据え置きを維持可能な好材料は 24 年以上に乏しくなる局面が予想される。

2025 年は原材料高以外の要因による粘着質な値上げの継続が見込まれ、品目数は 24 年を上回って推移する可能性がある。

[注] 品目数および値上げは、各社発表に基づく。また、年内に複数回値上げを行った品目は、それぞれ別品目としてカウントした。値上げ率は発表時点における最大値を採用した。なお、価格据え置き・内容量減による「実質値上げ」も対象に含む

TDB Business View

TDB Business View:【定期調査】「食品主要 195 社」価格改定動向調査—2024 年 12 月/2025 年

参考：月別の値上げ品目数推移（～2024 年）

年月	食品分野別							単位:品目	
	合計	加工食品	調味料	酒類・飲料	菓子	乳製品	パン	原材料	
2022年	25,768	9,468	5,953	5,063	1,967	1,225	1,494	598	
2023年	32,396	11,838	8,052	6,175	2,270	1,533	1,663	865	
2024年	12,520	5,757	1,715	2,652	1,307	392	108	589	
2025年	3,933	1,040	207	1,251	197	11	1,227	0	
2023年	1月	723	382	180	9	84	0	7	61
	2月	5,639	3,137	1,394	797	209	20	3	79
	3月	3,503	1,776	478	496	613	19	27	94
	4月	5,404	2,275	1,022	948	316	769	0	74
	5月	837	180	169	388	40	31	29	0
	6月	3,775	1,612	1,674	94	158	37	6	194
	7月	3,595	836	619	32	242	41	1,591	234
	8月	1,197	202	409	47	179	360	0	0
	9月	2,148	541	1,257	89	213	39	0	9
	10月	4,758	891	306	3,198	193	50	0	120
	11月	139	5	39	77	18	0	0	0
	12月	678	1	505	0	5	167	0	0
2024年	1月	310	96	64	21	1	6	0	122
	2月	1,626	643	545	166	130	56	0	86
	3月	767	444	66	73	149	35	0	0
	4月	2,897	2,087	369	315	126	0	0	0
	5月	427	97	0	261	3	0	0	66
	6月	623	329	30	37	138	80	0	9
	7月	418	82	4	199	75	4	40	14
	8月	661	319	56	60	143	2	29	52
	9月	1,414	757	193	135	191	99	39	0
	10月	2,924	686	301	1,362	237	100	0	238
	11月	344	126	80	23	103	10	0	2
	12月	109	91	7	0	11	0	0	0
2025年	1月	1,380	58	0	0	85	10	1,227	0
	2月	906	396	206	224	80	0	0	0
	3月	714	586	0	96	32	0	0	0
	4月	933	0	1	931	0	1	0	0
前年(同月)比									単位:%
2022年	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2023年	25.7	25.0	35.3	22.0	15.4	25.1	11.3	44.6	
2024年	△ 61.4	△ 51.4	△ 78.7	△ 57.1	△ 42.4	△ 74.4	△ 93.5	△ 31.9	
2025年	△ 68.6	△ 81.9	△ 87.9	△ 52.8	△ 84.9	△ 97.2	△ 103.6	△ 100.0	
2023年	1月	△ 39.2	-	△ 64.0	-	104.9	-	△ 98.9	1120.0
	2月	297.1	152.4	1809.6	-	596.7	150.0	△ 40.0	29.5
	3月	99.0	87.9	△ 38.2	2154.5	20333.3	375.0	-	683.3
	4月	348.8	490.9	773.5	13442.9	58.8	88.9	-	△ 16.9
	5月	233.5	-	131.5	2325.0	△ 74.7	-	-	△ 100.0
	6月	56.1	76.9	95.1	△ 69.8	△ 43.4	117.6	-	351.2
	7月	47.2	50.1	4661.5	△ 94.5	47.6	1266.7	94.3	△ 22.0
	8月	△ 52.4	△ 90.0	770.2	30.6	△ 54.5	-	△ 100.0	-
	9月	△ 26.4	△ 52.5	22.0	140.5	△ 53.0	△ 82.7	-	△ 75.7
	10月	△ 39.5	△ 55.9	△ 83.4	△ 15.4	12.9	4.2	-	1400.0
	11月	△ 91.2	△ 98.1	△ 92.3	△ 70.7	△ 72.7	△ 100.0	-	△ 100.0
	12月	240.7	-	320.8	△ 100.0	△ 50.0	406.1	-	△ 100.0
2024年	1月	△ 57.1	△ 74.9	△ 64.4	133.3	△ 98.8	-	△ 100.0	100.0
	2月	△ 71.2	△ 79.5	△ 60.9	△ 79.2	△ 37.8	180.0	△ 100.0	8.9
	3月	△ 78.1	△ 75.0	△ 86.2	△ 85.3	△ 75.7	84.2	△ 100.0	△ 100.0
	4月	△ 46.4	△ 8.3	△ 63.9	△ 66.8	△ 60.1	△ 100.0	-	△ 100.0
	5月	△ 49.0	△ 46.1	△ 100.0	△ 32.7	△ 92.5	△ 100.0	△ 100.0	-
	6月	△ 83.5	△ 79.6	△ 98.2	△ 60.6	△ 12.7	116.2	△ 100.0	△ 95.4
	7月	△ 88.4	△ 90.2	△ 99.4	521.9	△ 69.0	△ 90.2	△ 97.5	△ 94.0
	8月	△ 44.8	57.9	△ 86.3	27.7	△ 20.1	△ 99.4	-	-
	9月	△ 34.2	39.9	△ 84.6	51.7	△ 10.3	153.8	-	△ 100.0
	10月	△ 38.5	△ 23.0	△ 1.6	△ 57.4	22.8	100.0	-	98.3
	11月	147.5	2420.0	105.1	△ 70.1	472.2	-	-	-
	12月	△ 83.9	9000.0	△ 98.6	-	120.0	△ 100.0	-	-
2025年	1月	345.2	△ 39.6	△ 100.0	△ 100.0	8400.0	66.7	-	△ 100.0
	2月	△ 44.3	△ 38.4	△ 62.2	34.9	△ 38.5	△ 100.0	-	△ 100.0
	3月	△ 6.9	32.0	△ 100.0	31.5	△ 78.5	△ 100.0	-	-
	4月	△ 67.8	△ 100.0	△ 99.7	195.6	△ 100.0	-	-	-